

2022 年 12 月 12 日

会員企業代表者 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会  
知的財産権部会 部会長  
守田 耕一  
(公印省略)

IP ランドスケープ研修会 入門編・実践編 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当会事業にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

事業環境が厳しさを増す中、経営層は、迅速・的確に経営判断を行う必要があります。迅速・的確な経営判断には、客観的な裏付けが必要であり、公開情報たる知財情報は経営判断に有益な情報の一つであることから、経営判断における知財情報の活用（IP ランドスケープ）がますます期待されています。

知的財産権部会ではこのような状況を鑑み、IP ランドスケープに関する研修会を開催いたします。IP ランドスケープを実施したいが上手くいっていない、IP ランドスケープスキルを向上させたいの方々におすすめの研修となります。以下実施概要等を参照の上、是非お申込みいただけますと幸いです。

敬具

記

1. 実施概要

<入門編>

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 日時：1月23日（月）13：00-15：00 | 講義①+実習①   |
| 1月24日（火）～31日（火）        | 課題対応(各自)  |
| 2月1日（水）                | 課題提出      |
| 2月6日（月）13：00-15：00     | 総括および課題発表 |

対象：・特許調査経験3年以上の方  
・一般的な特許解析やパテントマップ（技術マップ）作成の経験があるが、IP ランドスケープの活用経験が無い方 他

<実践編>

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 日時：2月27日（月）13：00-15：00 | 講義②+実習②   |
| 2月28日（火）～3月13日（月）      | 課題対応(各自)  |
| 3月14日（火）               | 課題提出      |
| 3月20日（月）13：00-15：00    | 総括および課題発表 |

対象：・特許調査経験7年以上で、一般情報の入手、参照についての手法を学びたい方  
・特許情報と一般情報の両者を参照して見解をまとめた経験を有する方（例えば、2021年度開催の入門編既修者） 他

※本研修は入門編実践編ともに1)、3)、4)すべての参加対応が必須の研修会となります。

形式：入門編、実践編共に zoom によるオンライン講義および実習

費用：無料

定員：入門編 20 名、実践編 15 名（原則 1 社 1 名まで）

講師：トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（TTDC） 諸岡 隆信様

詳細：[https://www.japia.or.jp/topics\\_detail/id=3129](https://www.japia.or.jp/topics_detail/id=3129)

申込：[https://www.japia.or.jp/inquiry\\_detail99/](https://www.japia.or.jp/inquiry_detail99/)

締め切り：入門編 1/19(木)15:00 中、実践編：2/16(木)

## 2. 研修内容

### 1) 入門編

#### ■講義①

講義①では、IP ランドスケープに関する基礎知識から分析手法まで広く説明します。

- ・ IP ランドスケープの基礎と現状
  - ー IP ランドスケープとは
  - ー IP ランドスケープとパテントマップの関係
- ・ 価値デザイン経営
  - ー 価値デザインと中長期的な事業戦略
  - ー 経営デザインシート
- ・ IP ランドスケープによる分析手法
  - ー 分析事例の紹介

#### ■実習①

実習①では、ある事業領域に参入しようとするメーカーの担当者の立場で、参入の可否や参入する場合の事業領域についての検討を行います。

#### ■課題対応

講義①および実習①終了後に、課題に取り組んでいただきます。ある技術領域で競合する A 社と B 社がある状況において、どちらかの会社の担当者として IP ランドスケープによる提言をまとめる経験をします。

本研修参加者を A 社、B 社のいずれかに割り振ります。各研修参加者は割り振られた会社の担当者として、特許情報や一般情報を用いて IP ランドスケープを実施し、事業戦略や実施事項の検討を行います。

本課題対応に係る質問は、メールベースで行っていただきます。

#### ■総括および参加者による発表

上記課題に対する研修参加者の回答を講師が総評する予定です（一部のみ）。また、複数参加者から課題に対する検討結果を発表いただき、他の研修参加者との着目点の違いを見つけ学びに繋げていただきます。発表者はあらかじめ講師が指名させていただくことを予定しています。総評に使用されなかった回答に対しても個別にレビューを行う予定です。

## 2) 実践編

### ■講義②

講義②は IP ランドスケープの知識を一定程度有する方を対象に、一般情報収集に重点を置くことを予定しています。本講義では、特許庁による IP ランドスケープに関する定義と IP ランドスケープのイメージをごく簡単に振り返った後、一般情報収集についての紹介を行います。

- ・ IP ランドスケープの基礎知識
- ー IP ランドスケープとは（定義の確認）
- ・ 一般情報収集
- ー 企業情報の収集
- ー 統計情報の収集
- ー 政策動向情報の収集

### ■実習②

実習②では、ある技術領域で2社が競合する状況において、特許情報と一般情報とを組み合わせることによって、それぞれの会社のビジネスまたは技術開発の方向性についてのコメントを作成します。この実習を通して、一般情報を収集すること、収集した情報の中から必要な情報を参照すること、その情報を特許情報に加味して考えをまとめることを経験します。

### ■課題対応

講義②および実習②終了後に、課題に取り組んでいただきます。ある技術領域で競合する A 社と B 社がある状況において、どちらかの会社の担当者として IP ランドスケープによる提言をまとめる経験をします。

本研修参加者を A 社、B 社のいずれかに割り振ります。各研修参加者は割り振られた会社の担当者として、特許情報や一般情報を用いて IP ランドスケープを実施し、事業戦略や実施事項の検討を行います。

本課題対応に係る質問は、メールベースで行っていただきます。

### ■総括および参加者による発表

上記課題に対する研修参加者の回答を講師が総評する予定です（一部のみ）。特に、一般情報の入手方法やそれをどのように活用したか、という観点から模範となる事例を共有することを予定しています。このため、複数の参加者の検討結果を発表いただくことを予定しています。総評に使用されなかった回答に対しても個別にレビューを行う予定です。

※実習、及び、課題の事例は変更の可能性があります。事前にご了承ください。

問い合わせ：一般社団法人日本自動車部品工業会 国際部 土居、日高 [chizai@japia.or.jp](mailto:chizai@japia.or.jp)

以上